

日本時間
12.18(土)
10:30~12:00

米国時間 12月17日(金) PST: 17:30~ / MST: 18:30~ / CST: 19:30~ / EST: 20:30~ / HST: 15:30~

Importance of the Doctor / Patient Relationship

日米の視点から見る 患者と医師の関係

在米日本人の患者さんをサポートする中で、日本の文化が患者と医療者との間に壁を作っていることに気づきます。より良い医師と患者の関係を作り出すには、何から改善する必要があるのか、グローバル化の中で、どこで病気になっても自分の身体を守れる患者になるにはどうすれば良いのでしょうか。本イベントでは、アメリカの医療現場で働く医療者に、患者と向き合うときの考え方や環境の違い、またシステムが引き起こす治療への影響等を伺い、改善のヒントを提案いただきます。

Program / プログラム

※各プログラムの参加者について詳細は裏面をご覧ください

Opening Remarks

キャロル エヴァンス : SHARE Cancer Support / CEO& エグゼクティブ・ディレクター
ブロディー 愛子 : SHARE Cancer Support / Japanese SHARE 代表

Discussion

- 1: 患者と医師、双方の考え方
- 2: 患者は医師はどうあるべきか
- 3: 病院の働く環境と患者への影響

【ゲスト】 ジェームス スパイヤー医師、デボラ アクセルロッド医師インタビュー（日本語字幕付き）

【キャタリスト】 高部 和明医師、中川 俊一医師、鈴木 幸雄医師、三宅 亜紀子ソーシャルワーカー、河面 育子看護師

【モデレーター】 ブロディー 愛子(乳がんサバイバー)

Closing Remarks

申し込み <https://forms.gle/ASMTZoEb63UM5thm9> (締め切り12月16日木曜日)

参加費用 無料

会場 オンラインセミナー ※視聴リンクはウェビナー前日にメールでお知らせいたします

●お申し込みいただいた方は、ライブ配信及びアーカイブ配信をご視聴いただけます。



▲二次元コードからもお申し込みいただけます

主催 : SHARE Cancer Support / Japanese SHARE
協力 : NPO 法人がんネットワークジャパン
協賛 : Eli Lilly and Company

DEDICATED EXPERIENCED SUPPORT
SHARE
sharecancersupport.org

CN
CancerNet Japan

Lilly



Catalyst Profiles / キャタリスト



ジェームス スパイヤー医師

ニューヨーク大学病院 ランゴン・パーレムッター
総合がんセンター
腫瘍内科医



デボラ アクセルロッド医師

ニューヨーク大学病院 ランゴン・パーレムッター
総合がんセンター
外科腫瘍学医、臨床乳腺外科医、
コミュニティアウトリーチ・ディレクター



高部 和明医師

ロズウェルパーク総合がんセンター、
乳腺外科主任教授、乳癌診療総合責任者
ニューヨーク州立大学バッファロー校、
医学部外科教授
新潟大学、横浜市立大学、東京医科大学、
福島県立医科大学 客員教授



中川 俊一医師

コロンビア大学メディカルセンター、
成人緩和ケア科、入院部門ディレクター
コロンビア大学アソシエイトプロフェッサー
米国内科専門医、米国老年内科専門医、
米国緩和ケア専門医



鈴木 幸雄医師

コロンビア大学メディカルセンター、
産婦人科 博士研究員
産婦人科専門医・指導医、婦人科腫瘍専門医、
女性ヘルスケア専門医、細胞診専門医
横浜市立大学医学部産婦人科 客員研究員
医学博士



三宅 亜紀子ソーシャルワーカー

ニューヨーク大学病院 ランゴン・パーレムッター
総合がんセンター
マウントサイナイ・ベシスラエル総合がんセンター
非営利団体 Cancer Care
ニューヨーク州認定臨床ソーシャルワーカー
オンコロジー協会認定オンコロジーソーシャルワーカー



河面 育子看護師

メモリアルスローンケタリングがんセンター、
クリニカルナーススペシャリスト
スタンフォード大学メディカルセンター、
認定がんナースプラクティショナー



キャロル エヴァンス CEO

SHARE Cancer Support CEO / エグゼクティブ・
ディレクター
雑誌ワーキングマザー発起人



プロディー 愛子(乳がんサバイバー) /モデレーター

SHARE Cancer Support / Japanese SHARE 代表
国際コーチ連盟(ICF / International Coaching
Foundation)認定ライフコーチ
CMED 認定アーキタイプル・コンサルタント

● Japanese SHARE ●

ニューヨークを拠点に1976年から乳がん、婦人科系がん患者さんとそのご家族へのピアサポートと専門家による医療教育を行う、アメリカの団体 SHARE Cancer Supportの傘下で、2013年から日本語での活動を行っている。

SHARE Cancer Support: <https://www.sharecancersupport.org/>

Japanese SHARE: <https://sharejp.org/>

● NPO 法人がんネットジャパン ●

1991年医師により発足。2001年にNPO法人化。がん患者が本人の意思に基づき治療に臨むことができるよう科学的根拠に基づく情報発信を行うことをミッションとして活動。現在は東京と大阪を拠点に、がんについて知る、学ぶ、そして集うを3本の柱として各種がんのセミナーや啓発イベント、教育事業、ピアサポートなどの活動を行っている。

<https://www.cancernet.jp/>

お問い合わせ先: admin@sharejp.org

